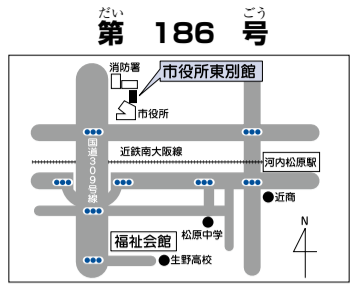




社協まつばら



編集・発行 社会福祉法人 松原市社会福祉協議会

〒580-0043 ホームページ

大阪府松原市阿保1-1-1 松原市役所東別館内 TEL.072-333-0294 FAX.072-335-0294
http://www.matsubarashakyo.net E-mail webmaster@matsubarashakyo.net

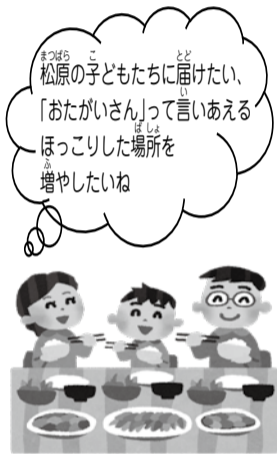
※社協まつばら1月号に掲載の内容は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、中止・変更になる場合があります。申込み不要の内容についても事前にご確認ください。

まつばら子どもの居場所拡がる 応援募金にご協力を

コロナ禍により、中止せざるを得なくなっている子ども食堂・子どもサロンも少なくはありません。

その中でもお弁当を作って届けたり、食材を配達したりと工夫をして、食堂が開催できなくても「つながり」を維持しています。

そして、今年度も共同募金の一環としてテーマ型募金を実施します。募金は子ども食堂などに取り組む団体に助成しますので、多くのみなさまからの応援をお願いします。



●募金受付期間：1月1日(日)～2月28日(火)

●募金振込先：ゆうちょ銀行

口座番号：00900-2-284737

おそそ分け応援団 ー□ 1,000円
ご近所さん応援団 ー□ 3,000円
まちの人応援団 ー□ 5,000円

口座名義：社会福祉法人大阪府共同募金会松原地区募金会

●問合せ先：松原地区募金会事務局・松原市社会福祉協議会

☎072-333-0294

フードドライブ活動へご協力ください！

子どもだけで食事をすることを解消し、地域交流の場となる、子ども食堂などへの支援、食品ロスの削減を目的に、フードドライブ活動を行います。持ち寄られた食材を、松原市内で、これらの活動を実施する団体や、生活が困窮されている方への支援などに提供します。

●フードドライブ：各家庭で眠っている食品を持ち寄り、それらを地域の福祉団体やフードバンクに寄付する活動

●日時 1月23日(月)～1月27日(金)
10:00～15:00

●場所 松原市役所 1階 市民ロビー

●対象品目 ①米 ②乾麺(うどん・そばなど) ③乾物
④缶詰 ⑤調味料 ⑥飲み物(お茶・ジュース)
などで、次の条件をすべて満たすもの。
※未開封のもの。賞味期限が2ヶ月以上あるもの。常温保存できるもの。

●主催 松原子どもの居場所づくりネットワーク

●問合せ先 事務局 松原市社会福祉協議会

☎072-333-0294

●後援 松原市



まつばら大じゅずつながぎ

まつばら人をリレー形式で紹介するコーナー
城本憲明さんからの紹介で

第88回目 下平 和紀さん(天美南在住)

松原市在住の奥様と結婚されたのを機に、松原に移り住み16年。美容師として地域の方に、安らぎと癒しの時間を提供されています。

とても努力家で、サラリーマン生活を経て、美容室に勤めながら、通信で美容師免許を取得され、美容師として長年勤められていました。色々な方と関

わりたいと、今度は働きながら、理容師免許を4年前に取得、来年1月には地域に根差した、誰もが立ち寄りやすく、心の拠り所となるヘアサロンを地元天美南に開店されます。

今後の目標として、コロナで暗くなっている世の中を明るく、疲れている心を元気にし、心の中がきれいになるお店作りをしたい。そして、地域の方が利用しやすく一人ひとりの方に寄り添い、向き合えるお店を目指し、将来的には地域の方の憩いの場として提供できたらと熱く語ってくれました。



目標は、若者に負けずに、SNSにも挑戦し、いつまでも若くいたいとのことでした。



あなたもわたしも地域の主役

みんなでつくる、支え合うまちづくりをめざして

生活支援コーディネーター(松原市生活支援体制整備事業)をご存じですか？

第1層
コーディネーター
の4つの役割



地域を知る・学ぶ・考える

高齢者の方を対象
としたアンケートや
地域の方との話し合
いの場

身近なところに居場所をつくる

地域の通いの場(元希
者カフェ・脳トレ教室・
認知症カフェなど)

地域を支える担い手をつくる

元希者カフェスタ
フ・棒体操リーダー・生
活支援サービス従事者養
成研修など

新しい仕組みづくり

スマホ講座・リモート
ボランティア養成講座・
リモートでの棒体操・
チューブ体操教室など

住み慣れた地域で自分らしく生きがいを持って、暮らし続けるための体制づくりです。地域における支え合い活動を、住民を中心とした取り組みを進めるために、生活支援コーディネーターという仕組みがつけられました。今後も支え合うまちづくりを応援します。

元希者カフェ 開催場所

65歳以上を対象に、市内5か所で棒体操や脳トレ等を実施しています。

いずれの会場も開催時間は13:30からの1時間程度で、参加費として100円いただいています。初めて参加される方や各場所の詳しい開催日時は、各担当者までお問い合わせください。

①

西北地域担当 第2層コーディネーター 阪上です。
地域で顔の見える関係を創りませんか、
徒歩で通える居場所を創るために
どなたでも参加できる元希者カフェにきて
皆さまと一緒に考えましょう。
(弁天苑でも開催しています。)

①天美荘(天美東9-12-7)
日程：令和5年1月12日(木)・3月9日(木)
問い合わせ：明治橋病院 阪上 ☎090-9692-2187

東北地域担当 第2層コーディネーター 杉原です。
元希者カフェでは、
みなさんの笑顔に心癒されています。
「会って話して笑って！誰もが気軽に参加できる！」
そんな通いの場づくりに関心がありましたら、
ぜひご連絡お待ちしております。

②松寿苑(阿保2-28-1)
日程：令和5年1月31日(火)・3月29日(水)
問い合わせ：聖徳会 杉原 ☎072-289-7160

大和高田線

④

西南地域担当 第2層コーディネーター 飯塚です。
「集いの場を持ちたい！」という方は、
ぜひご相談ください。
集いを開く側も、参加する方も、
楽しく気軽に通える場の実現に向けて、
一緒に考えていきましょう！

④つるかめ苑(南新町3-3-12)
日程：令和5年2月6日(月)・3月6日(月)
問い合わせ：阪南中央病院 飯塚 ☎072-338-7799

②

松原全域担当 第1層コーディネーター 三島です。
元希者カフェは、
たのしく過ごせる場所にしたいと考えています。
初参加も歓迎ですので、
ご連絡をお待ちしています。

③まつばらテラス(輝)(田井城3-104-2)
日程：令和5年1月27日(金)・2月24日(金)・
3月24日(金)
問い合わせ：松原市社会福祉協議会 三島
☎072-333-0294



東南地域担当 第2層コーディネーター 長光です。
新型コロナウイルスの影響で
以前と同じ活動は難しいですが
誰もが気軽に参加できて
居心地の良い居場所を目指しています。
どうぞよろしくお願ひします。
(高見苑でも開催しています。)

⑤松南苑(岡6-5-37)
日程：令和5年1月25日(水)・3月24日(金)
問い合わせ：遊づる 長光 ☎072-335-0110

新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、マスクのご着用をお願いします。また、大声での会話はご遠慮ください。発熱しているなど体調の悪い方は、恐れ入りますが、ご参加はご遠慮ください。コロナ感染症拡大などで、開催が中止・変更になる場合があります。

もしもしコール利用者募集

～声聞いたら元気出るわ。電話でひと安心～

コロナ禍で行動が制限され、話す回数も減って自宅にこもりがちになるため、人と人のつながりが今まで以上に重要と なっています。ひとり暮らしの高齢者の方などが、地域で安心して暮らすことができるよう、協力員のボランティアが、電話で声かけや安否確認を行う「もしもしコール」を実施します。

詐欺がはやっているの で 気を付けてくださいね！



利用できる方

下記のすべてに該当する方

- ★市内在住の70歳以上の方で本人が希望される方
- ★自宅にひとり暮らしで、身体状況などにより声かけ・安否確認が必要な方
- ★電話を取ることができ、意思疎通がある程度行える方
- ★その他、必要と認められる方

内容(無料)

- ①月に1、2回、第2・4の火曜日または水曜日の午前中にボランティアが利用者に電話し、声かけ・安否確認を行います。
※祝日・年末年始は除く
- ②様子がいつもと異なる時や不在の場合などは、松原市社協(まつばらボランティアセンター)を通じ、緊急連絡先や関係機関に連絡します。

利用までの流れ

下記にご連絡ください。その後、担当職員がご自宅に訪問し、状況を確認の上、申請書に記入していただきます。登録後、ボランティアが電話をさせていただきます。

- 申込・問合せ先 まつばらボランティアセンター
☎072-339-0741 担当：植野

福祉委員会活動紹介パネル展を開催します！

- 日時 2月8日(水)～2月10日(金) 10:00～15:00
- 場所 松原市役所 1階 市民ロビー
- 内容 福祉委員会活動パネル展、福祉委員会の活動披露
※喫茶コーナーはありません。
- 主催 市内の福祉委員会、(福)松原市社会福祉協議会



「子どもが子どもらしくあるために」をテーマに 私たちが今できることについてフォーラム開催します！

今年9月に立ち上がった「松原ヤングケアラー啓発連絡会」と「松原子どもの居場所づくりネットワーク」が協働でフォーラムを開催します。例えば「本来は学校にいる時間に、家族の介護で家にいる子どもたち」を、学校や地域社会が支えていくために、自分自身ができることを、子どもたちのために一緒に考えてみませんか。



- 日時 1月25日(水) 15:30～17:30
- 場所 まつばらテラス(輝)3階 多目的ホール
- 内容 ヤングケアラーの実態について
コーディネーター 辻 由起子 氏
(大阪府子ども家庭サポーター)
パネリスト 田崎 由佳 氏 ほか (QRコードからも申込可能です。)
(NPO法人やんちゃまファミリーwith)
- 対象 ヤングケアラーの問題について関心のある方や子ども食堂や子どもサロンを開催している方、または開催予定の方大歓迎
- 問合せ・申込先 NPO法人やんちゃまファミリーwith ☎072-330-2511
- 協働 松原ヤングケアラー啓発連絡会
松原子どもの居場所づくりネットワーク

「ボランティア市民活動フェスタ2022」を開催しました。

松原市内にはどんなボランティア活動があるかご存じですか？ 11月28日(月)～12月2日(金)の間に市役所の市民ロビーにて、いろいろな団体がパネルを展示したり、写真の掲示や動画の上映、体験コーナーなどを通して取り組みを紹介し、ボランティア活動を、知っていただきました。

今回は、合計42団体のパネル展示があり、2部に分けて展示しました。ボランティアは、身近なちょっとしたことから始められる活動です。ボランティア活動に興味のある方は、お気軽に社協までご相談ください。



写真撮影ボランティア講座 松原市内の良い場所をご紹介します！

お持ちのスマートフォンを使い、みんなに知ってもらいたいような松原市内の場所を写真撮影していただくボランティアの養成講座です。より良く見ていただけるよう、撮影のテクニック(構図や撮影方法など)を学びましょう。ご興味のある方は、ぜひご参加ください。

- 日時 1月31日(火)か2月6日(月) 13:30～15:30(どちらか1日)
- 場所 まつばらテラス(輝)2階 研修室
- 講師 NAPS NAP 田中 芳香 氏(フリーカメラマン)
- 準備物 お持ちのスマートフォン・筆記用具
- 対象 写真撮影ボランティアとして活動し、メールやLINEを使える方
- 参加費 無料
- 定員 各10名(抽選・1月17日(火)申込締切)
- 申込先 まつばらボランティアセンター 担当：植野・小田
☎072-339-0741 FAX072-335-0294
Email: matsuvc@matsubarashakyo.net

善意銀行

ご寄付お礼申し上げます。お預かりしました金品は、市内の社会福祉事業に払い出いたします。

令和4年9月1日～令和4年11月30日(敬称略)

金 銭 預 託	
●匿名	10,000円
善 意 の 箱	
●恵寿苑	11,275円

ボランティア募集

問合せ先 **まつばらボランティアセンター**
072-339-0741 月～金の9時～17時半

募集は以下のもの以外もあります。ホームページでもご覧になれます。<http://www.matsubarashakyo.net>

募集No. 391 デイサービス内で参加者と麻雀のお相手をお願いします。 ●活動内容：デイサービスを通所される方と一緒に麻雀の対局をして楽しく過ごすなど ●日時・場所：金曜14：00～16：00 リハビリプラザ松原(松原市松ヶ丘) ●問 合 先：まつばらボランティアセンター ☎072-339-0741 (担当：植野)	募集No. 392 笑顔あふれる現場で私たちと一緒に過ごしませんか。 ●活動内容：障がいのある方と日中活動を通して、陶芸や組み紐、音楽や散策など ●日時・場所：平日10：00～16：00の間でご相談ください 大和川園 生活介護施設内(平野区瓜破南) ●問 合 先：まつばらボランティアセンター ☎072-339-0741 (担当：植野)
--	---

ボウ連だより 松原市ボランティア連絡会からのお知らせ

ますます広がれ！ボランティア活動！

松原市ボランティア連絡会30周年記念事業

「松原市ボランティア連絡会」は平成4年に設立され、今年度で30周年を迎えることになりました。これまで連絡会では、市域のボランティアネットワークとして、定例会や交流会、研修等に取り組み、相互の交流や情報交換を図り、みんなで支え合う、つながりのある福祉のまちづくりをすすめてきました。

そして今回の記念事業では、各団体の取り組みを動画で報告することにチャレンジするなど、いつも新たな試みを行っています。

今後も各グループの得意分野を活かし、横のつながりを大切に、松原市のボランティア活動の効果的な推進と組織的な普及啓発活動に取り組んでいきたいと思ひます。



「ありがとう」「おたがいさん」で30周年！
これからもボランティア活動がんばります！！

ユニバーサルスポーツ「ディスコン」 コロナ禍での大会

11月6日(日)「第13回松原市ディスコン大会」を道夢館で開催しました。コロナ禍で人数制限がある中、コロナ対策をしながら定員ぎりぎりまで参加していただき、大変感銘しました。2年間、大人数での開催ができませんでしたが少し緩和され、自粛生活疲れも吹っ飛ばして皆さんのがびのびと楽しくプレーされている様子を見て、関係者一同ホッとしました。ただ、小学生や若い方が参加できなかったことが少し残念でした。

老若男女が一緒になってできるスポーツがユニバーサルスポーツ「ディスコン」だと思っています。コロナの人数制限がなくなり、みんなと一緒にプレーできる日を願っています。



次回は2月頃に「第2回松原地区対抗ディスコン交流大会」を予定しています。皆さんの参加をお待ちしています。

障がいのある方の生活応援隊！まつばらピアセンター mini通信

TEL.072-337-7333 FAX.072-335-1294 URL <http://www.matsubarashakyo.net>

最近見えづらくなってきた… 100円ショップで見つかるお助けグッズ

病気や障がいがなくとも、年を重ねると、誰も見えづらくなってくると思います。身近な100円ショップでも、見えやすくするグッズが見つかります。一度試してみませんか？

その他にもいろいろな工夫がありますので、見えづらさでお困りの方はお気軽にご相談ください。

問合せ先：まつばらピアセンター 視覚障がい担当ピアカウンセラー 大西 ☎072-337-7333



白い食材は、黒いまな板やお碗・しゃもじでくっきり。
黒い歯ブラシなら白い歯磨き粉も見えやすくなります。



押した分だけ出てくる醤油さし。調味料を入れても便利です。
糸通しがいらぬ縫い針。針の頭がV字になっていて、糸を引きおろすだけで穴に通ります。